

教材の理論的背景

訪日タイ人観光客とのELFコミュニケーション

2018年には3,100万人を超える外国人が日本を訪れました。この数を訪日外国人の主要な母語で見ると中国語話者が50%、韓国語話者が25%、タイ語話者が3.7% (110万人超)となり、英語を母語としない人たちが8割以上を占めています。この割合を踏まえると、共に非英語母語話者である日本人サービス提供者と訪日外国人との間の「共通語としての英語コミュニケーション(English as a *lingua franca* :ELF)」の実情に注目せざるを得ません。特に訪日タイ人の急増は最近の現象である上、タイ語は日本では馴染みの少ない言語です。タイ語の影響を受けたタイ英語の観光現場での理解が問題になっている可能性は高いと考えられます。タイも日本と同様に、専ら米語が規範英語として学習されています。これは「非英語母語話者は英語を母語、或いは公用語として使用する地域の英語を規範とするべきである」という、WE(World Englishes)論を提唱した言語学者カチュルーの考察とも一致しています(Kachru, 1985)。カチュルーは世界の諸地域での英語使用の広がりを3重の同心円モデルで示しました。しかし日本、タイを含む英語を外国語として使用している拡大円英語地域に根強く残っている「ネイティブ英語偏重主義」は日本の観光現場におけるELFコミュニケーションにむしろ弊害をもたらしている可能性があります。日本人とタイ人とのELFコミュニケーションを例に取ってみると、実際にはそれぞれ母語の影響を強く受けた英語変種を使用しているながら、互いの英語変種を訛った(誤った)ものとみなし、互いから等しく離れた米語のみを学習対象として尊重するという認識のズレが生じているのです。この認識のズレをコミュニケーションの効率性という観点から解決する必要があると考え、「(米語を学ぶよりも)タイ英語を学ぶことの方がタイ人旅行者との英語コミュニケーションがスムーズになるのではないか」という仮説のもと本教材は作成されました。

理論的背景

本教材は、相互理解の達成という目標の前にはどの英語変種も等価であり、その自立性を積極的に認めようとする「国際語としての英語」(English as an International Language: EIL)の立場を出発点にしています(Smith, 1983)。とはいえ、特定の拡大円英語変種、例えばタイ英語を一般的な英語教育カリキュラム全てに含めることは適当ではありません。このように議論が拡散していくのを防ぐため、もう一つの理念の柱として、本教材は「分野別英語教育」(English for Specific Purposes, ESP)の視点を取り入れています。特定の職業上の目的や価値観を共有する人たちで形成されている言語グループ(ディスコース・コミュニティ)を設定することで、ESPとしての英語変種学習が可能になると考えられます(Dudley-Evans, 1998; Hutchinson and Walters, 1987)。本教材で着目する事例では、日本国内でタイ人にサービスを提供する観光業従事者には、英語を共通語として顧客の意図を正しく理解するという明確な目的が存在します。つまり、訪日旅行という限定された場における英語使用を対象とし、そこでの相互の理解を促進するための学習対象としてタイ英語をとらえることが可能になるわけです。

このように、EILの観点を切り口として、WE論、ELF論、ESP論の交わる部分を学習対象として明確に領域化したものを私たちは「EIL-based ESP」と呼称しています。本教材開発の最も顕著な特徴は、非英語母語話者の英語の特徴を学習する環境を提供することであり、これは

拡大円英語に学習対象としての「権威づけ」を行うことを意味します。拡大円英語へのこのような権威付けは、WE論における既存認識を覆すものであり、これは日本英語を使用している私たち自身の英語認識への肯定的変化を促すものです(宮本・渡辺, 2017;2018)。本教材のボリュームはささやかながら、「EIL-based ESP」の理論的枠組みを実践し提示する意義は大きいと考えられます。将来的にはタイ英語以外の主要な英語変種も、この枠組みのもと特定の学習ニーズを限定することで学習対象とみなされ、国内の観光現場のELFコミュニケーションが大きく改善されることを期待しています。

参考文献

- Dudley-Evans, T. (1998). *Developments in English for Specific Purposes: A multi-disciplinary approach*. Cambridge University Press.
- Hutchinson, T. and Walters, A. (1987). *English for Specific Purposes: A learning-centered approach*. Cambridge University Press.
- Japan National Tourism Organization (JNTO). (2018). *The number of Foreign visitors by nationality and purpose of visit 2003-2018*. Retrieved 02 01, 2019, from Japan National Tourism Organization:
https://www.jnto.go.jp/jpn/statistics/visitor_trends/index.html
- Jenkins, J. (2007) *English as a Lingua Franca: Attitudes and Identity*. Oxford University Press.
- Kachru, B. (1985). “Standards, Codification and Sociolinguistic Realism: The English Language in the outer circle”. In: Quirk R., Widdowson H. (Eds.) (1985). *English in the World*. Cambridge University Press.
- MacKay, S. L. (2002). *Teaching English As An International Language: Rethinking Goals and Perspectives*, Oxford University Press.
- Smith, Larry E. (1983). *Readings in English as an International Language*, Pergamon.
- 宮本・渡辺. (2017). 「日本における『タイ英語』の認識について：ホテルスタッフへのインタビュー及び大学生の意識調査の分析」, 『相模女子大学文化研究』(35), 25-36.
- 一. (2018). 「訪日タイ人観光客への英語接遇を目的としたESP試作教材の作成」, 『相模女子大学文化研究』(36), 3-24.

教材作成における参考資料

- 大阪大学, “タイ語独習コンテンツ”, <http://el.minoh.osaka-u.ac.jp/flc/tha/pandl/01.html>
- JTB, “The Number of Foreign Visitors by Countries (2016)”, <https://www.tourism.jp/tourism-database/stats/inbound/>
- 吉田英人 (2014). 『ゼロから始めるタイ語』、三修社.
- ランナー・タイ「英語のタイ文字置き換え規準」、
http://www.geocities.jp/lanna_thai_chiangrai/eng2thai/eng2thai.htm
- BBC Learning English, <http://www.bbc.co.uk/learningenglish/thai/home>
- Gentner, Michael M. (2014). *Teaching English to Thai Learners*, Bangkok University Press.
- George Mason University, The speech accent archive, <http://accent.gmu.edu/index.php>
- IDEA (International Dialects of English Archive), <http://www.dialectsarchive.com/thailand>
- Pisarn Bee Chamcharatsri, (2013). “Perception of Thai English”, *Journal of English as an International Language*, Vol. 8, Issue 1. http://www.academia.edu/3805219/Perception_of_Thai_English
- Pronunciation Studio Ltd, “10 English Pronunciation Errors by Thai Speakers”, <https://pronunciationstudio.com/thai-speakers-english-pronunciation-errors/>
- Sabajai Consulting Co. Ltd, 『[コラム] タイ人の英語の発音は変?』 <http://sabaijaicons.com/sound.html>
- Wei, Youfu & Zhou, Yalun “Insights into English Pronunciation Problems of Thai Students”, <https://files.eric.ed.gov/fulltext/ED476746.pdf>
- Travelloco, “Thai Language into Asia, Making sense of 'Tinglish', the Thai version of English”, https://www.into-asia.com/thai_language/thaienglish.php